

うぶすな

諏訪社

No.9



式内 坂本神社諏訪社 社報

発行：令和8年10月

夏詣

く なつもうで く

宮司 荻野正道



この夏、身近な寺社の周りやテレビや新聞などのニュースで「夏詣」という言葉を見聞きするようになりました。「夏詣」は、二〇一四年に東京都台東区の浅草神社から提唱され、全国の神社・仏閣に広まりつつある新たな習慣です。

その由来は、古来より半年ごとの節目に行われていた「大祓」という伝統的な神事にあります。神社では昔から、六月末に半年分のけがれを祓う「夏越の祓」があります。茅の輪くぐりもこの行事の一つで、一年の前半を清めて、後半の無事を祈る意味があります。夏詣は、この流れの中で自然に生まれた参拝の形です。一年のはじめに神社やお寺にお参りをする「初詣」に対して、そこから半年後の七月一日以降に今年のこれまでの無事を感じ、この前半年の平穏を願うのが「夏詣」です。

諏訪神社では、六月二十八日の「夏越の祓」に先立ち、六月二十五日から七月七日まで茅の輪、花手水、茅の輪にちなんだ御朱印やお守りを設置し、参拝の方々をお迎えしました。境内には、七夕にちなんで、子どもたちのお願い事を書いた短冊も飾りました。

「夏詣」は様々な時代背景のもと新たに生まれた習慣であり、広く一般的に知られているわけではあり
ません。
しかし暑
い夏を乗
り切り、
実り多い
秋を迎え
たいとい
う思いは
昔も今も
変わりま
せん。

ひんやりとした神社の空気を感じながら静かに祈りをささげることは、昔から受け継がれてきた人々の知恵なのかもしれません。次の夏には、ぜひ「夏詣」に訪れてみてください。



七夕の短冊飾り



花手水



茅の輪

幼児初宮詣り

毎年、秋の例大祭の午前中に執り行う初宮参りに、昨年は八名のお子様とご家族が参加されました。奏上した祝詞には、無事に生まれてきたことへの感謝と、これからの健やかな成長への祈りが込められています。

少子高齢化で地域の子どもの数が減ってきているなか、これからの時代を担う大切なお子様方の幸多き未来を願い、末永い氏神様のご加護を祈念いたします。

※本年の初宮参りの申し込みは九月二十二日で終了しています。諏訪神社では個別の初宮参りも承っています。様々な事情で他の日をご希望の場合は、宮司までご相談ください。



令和八年度 式内坂本神社諏訪社 大祭式例祭 10月11日(日)

幼児初宮詣り	9:30 (受付 神楽殿 9:00 ~)
神輿御練	11:40 財団駐車場出発 12:30 本殿横到着
奉納太鼓	11:30 境内広場 12:40 馬場広場 坂本さくら保育園・中津川太鼓
大祭式例祭神事 奉納獅子舞 (神事内)	12:40 ~ 14:20 本殿・拝殿
獅子舞披露	13:40 境内広場
奉納餅投げ	14:30 境内広場
神輿疾駆	餅投げ終了後 馬場にて

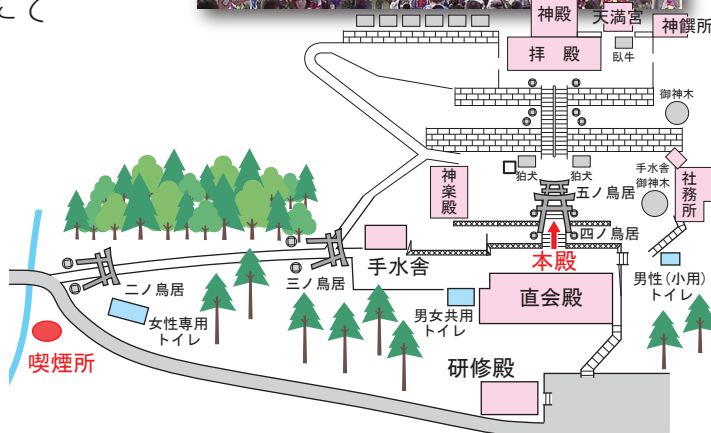
※事情により時間が押す場合があります。
※今年も露天商の他にキッチンカーが営業します。

※奉納餅投げは小学生以下の部を分けて先に行います。

※境内は全面禁煙です。

二ノ鳥居外に喫煙所を設けます。

※花神輿の疾駆での危険な行為は厳禁です。



七五三詣で

七五三は、十一月十五日を中心
に祝うのが一般的です。
昔からこの日が正式な日とさ

れていますが厳密ではなく、諏訪神社では例年十一月十五日に近い日曜日に神事を執り行っています。（今年は十一月十五日・日曜日に斎行します）

昨年は三十二名のお子様に参加され、ご家族とともに健やかな成長を祈念されました。



式内坂本神社諏訪社

令和八年度 祭典行事予定表

早いもので令和八年度も半分を過ぎ、後半の神事予定となります。神職・氏子総代会もこれからが忙しい…。

10月11日(日)	初宮詣 大祭式例祭 (大祭)	9時30分 12時40分
11月15日(日)	七五三詣 (小祭)	9時30分
11月23日(月祭)	新嘗祭 (大祭) 大麻頒布式	9時30分 11時00分
12月31日(木)	焼納祭	22時00分
1月1日(金祭)	元旦祭 (中祭) ※ 初詣	10時00分 1月1日 0時～16時 1月2日 9時～16時 1月3日 9時～15時
1月10日(日)	天神祭 (小祭) 合格祈願祭	9時30分 10時30分
2月28日(日)	祈年祭 (大祭)	9時30分

おぐつき 茄子川の奥津城 (永代合祀墓地) について

近年、氏子の方々から要望の多かった永代墓地について、氏子総代会等で検討し、建設のめどが立ったことから令和九年八月の完成に向けて現在工事中です。

茄子川地区には七月にチラシを回覧するなどしてお知らせ済みですが、詳細をお知りになりたい方は、直接宮司にお問い合わせください。

○複数の御遺骨をまとめて納める合祀方式です。

○神道に限ります。

○利用対象者・・・茄子川にゆかりのある方やその家族

管理者が承諾した方

○奉納金・・・茄子川奉賛会会員 (二柱十万円)

坂本地区奉賛会以外 (二柱十五万円)

その他の地区 (二柱二十万円)

(※右記の他、手続き料金として一柱一万円)

寄稿

神社の思い出

氏子総代会長 山崎佑助

父は明治四十五年生まれ、今にして思えばどこかといった特徴があるわけでない普通の人でした。地味で寡黙で頑固で、いわゆる「明治の男」の面影をもっていました。

子どもの私にとってはすぐ殴る、すぐ怒ることが当たり前で、近寄りがたい存在でした。

そんな父ですが神社が取り持つ縁でしょうか、二つのことが今でも鮮明に思い出されます。

その一

「出入り口という言葉はあるけど、入り出口という言葉はない」：商売をしていた父は、商売を繁盛させるにはお金を貯めることばかりに腐心することよりも、先ず支払うべきところにお金を払うという信条があり、そこからこの言葉が生まれたのだと思います。問屋などの業者にはすぐ支払う。お客へのサービスを惜しまない。そうすることで周りの信用が定着し、お客さんもきちんとしてくれるわけです。

お祭りの夜、父親は母親の作った酒の肴とウイスキーを

編集後記

今年から最高気温40°越えの日を「酷暑日」と呼ぶようになり、初めて使用されたのが7月21日の多治見市と豊田市。中津川市も7月23日に最高気温38.5°を記録しています。毎年のように地球温暖化の深刻さが叫ばれる中、当社にはエアコンの設備はありません。「鎮守の杜」は静謐な場所であり、災害から免れたという逸話は全国にあります。それを守り後世につなげることに、大切にしたいです。



令和8年度 神職・氏子総代会のメンバー

宮司	荻野正道	六区	大前隆也
禰宜	西尾武士	六区	藤村盛秀
総代会長	山崎佑助	七区	荻野祥彦
一区	前田敬生	七区	加藤明弘
二区	上平憲一	八区	河尻信利
三区	亀井清	新町区	小林博
四の一区	勝広幸	エルザ区	深津正幸
四の二区	二村正之	二美区	林修司
四の二区	加藤隆	曙区	吉村仁郎
五区	新田誠		(敬称略)
五区	西岡安夫		

何本ももって、自分の周りの観客にふるまっていました。家でみる父親と違って、愛想良く接しその場が和んでいました。こんな姿を家では見ないので、びっくりすると共に父親を誇らしく思ったことです。

その二

私が小学校4年生くらいのことだったと思います。友達が神社の祭りの夜は露店も出て、どき回りの芝居も見られるので、行こうとさそわれました。

その頃も今もですが、私は夜は滅法弱くて、夕食を摂るとすぐ眠たくなります。そのことをつい忘れて友達の誘いに負けてしまったのでしよう。

小さな田舎の神社から家まで3kmの帰りの夜、眠たい眠たい私に襲って来たのは睡魔でした。立っていられないほど眠くて眠くて・・・今でも強烈に思い出されます。

眠くて歩けなくなってしまう私を父親が背負ってくれました。たばこ臭いなあといいながらもぐっすり眠れました。父親に背負われたのはこの時が初めてで、その後もありません。

今や自分も当時の父親の年を上回る年になりましたが、父親を越えることができないなあと思っています。

※坂本諏訪社氏子の皆様へ 諸祭儀のご要望をお受け致します

七五三、初宮詣、神前結婚式、出張祭（地鎮祭・上棟祭・家祈祷・神葬祭等々）御祈祷（新車清祓・受験合格祈願・安産祈願・厄除け等々）諸祭儀のご要望等御用の方はお気軽にお電話ください。

【連絡先】宮司：荻野正道（携帯）090－9949－7988

オフィシャルサイト
をご覧ください。
日々(?)...時々更新
しています。



<https://www.sakamotojinja-suwa.com/>



フェイスブックに神社の最新
情報をアップしています